

総合的な学習の時間

第1学年

神石高原町立三和中学校

指導者 野々山真理
藤田 良平
吉川 国男

単元名

地域交流プロジェクトⅡ 「仕事」から、地域の魅力を再発見しよう

本単元で育成する資質・能力

「主体性」「課題解決力(探究力)」「振り返り力(メタ認知力)」

1 日時 令和元年10月31日(木)5校時(14:00~14:50)

2 学年組 第1学年A組(男子17名,女子14名,計31名)

3 単元観

本単元は、2年生の地域発見Ⅰ【夢の実現プロジェクトⅡ】につながる単元であり、仕事をより身近なものとしてとらえることがねらいである。まず、神石高原町の特色を生かしている職業や、地域で活躍している事業所を調べ、地域の魅力について考える。また、神石高原町の仕事の現状を知り、「仕事」という視点から神石高原町の良さや課題をとらえさせる。この取組を通して、2年生の「職場体験学習」、3年生の「次世代議会での提言」へと学習を発展させるための基礎を固めることができると考えている。また、働く方の地域への思いや仕事と自分たちの生活との関わりを知ることで、郷土愛や地域へ貢献しようとする意欲を高めることができる単元であると考えている。

4 生徒観

本学年生徒は、令和元年度8月に実施した地域に対する意識調査において、「あなたは神石高原町にいずれ戻ってきたいですか(町から出たくないですか)」という項目や、「現在または将来、あなたは神石高原町のために何か貢献したい(役に立ちたい)と思いますか」という項目において、72%の生徒が「とても思う」「どちらかといえば思う」という回答をしている。

これらのことから、本学年の生徒は地域に対する関心・意欲が高く、総合的な学習の時間においても積極的に学習をし、地域について考えていこうという思いを持っていることが分かる。

また、自分を振り返り今後の目標を書く活動の中で、66%の生徒が将来就きたい仕事・興味ある仕事を具体的に記述しており、仕事に関する興味、関心は高い。さらに、地域に対する意識調査の「神石高原町で働きたいと思いますか。」という項目では、「自分のやりたい仕事が神石高原町にあるかわからない」「地域のために働きたいが、都会で働いてみたい」という思いを持っていることもわかった。

5 指導観

(1) 主体的・対話的で深い学びに向けた指導の工夫

- ・神石高原町にどのような職業・事業所があるかを調べ、働いている人の思いを聞いたりすることで、神石高原町の強みや課題は何かを考えさせる。
- ・課題解決のためにどのような情報を集めたらよいかを考えさせる。
- ・調査し考えまとめたことを、相互に発表、議論させるためにポスターセッションを用いる。

(2) 振り返り場面の指導の工夫

- ・総合的な学習の時間を進めていくうえでの4つのステップ（課題設定、情報収集、整理分析、まとめ・創造・表現）を意識させ、これらの4つのステップのサイクルを作りながら、各々の段階で、自分の姿がどのようであったかを自己評価させる。
- ・二年時では、職場体験学習を通してさらに学習を深めていくことを伝え、系統的な学習の見通しを立てさせる。

(3) 生徒の実態に合わせた指導の工夫

- ・国語科で学習したプレゼンテーションの技術や、外国語科で学んだジェスチャーの付け方、間の取り方を活用して、自分の意見を伝えることで、精度の高いアウトプットを行わせる。
- ・社会科で学習した世界情勢を基に、職業についての多角的なものの見方を育む態度を養う。

6 単元で育てたい資質・能力及び本単元の目標と評価規準

○ 本単元で身につけさせたい資質・能力と評価基準

資質・能力	評価基準		
	I	C	E
主体性	・神石高原町にある仕事に興味を持ち、地域の特色を生かした仕事を知らうとしている。	・技術の時間に学んだコンピューターリテラシーに配慮しながら、神石高原町にある仕事を理解するために必要な情報を集めようとしている。	・神石高原町の特色を生かした仕事や、地域で活躍している仕事から、今後神石高原町がさらに活性化していくために、どのようなことができるのかを考えようとしている。
課題解決力 (探究力)	・地域で働いておられる方のお話から、新たな疑問を見出すことができる。	・神石高原町の仕事で調査したことを、社会情勢と結びつけるなど多角的なものの見方を基に課題を解決することができる。	・神石高原町の仕事で調査したことから、地域の魅力や課題を見つめ直し、新たな考えをもつことができる。
振り返り力 (メタ認知力)	・単元の学習の前後で、地域についてそれまで持っていた知識が、どのように変化したのかを実感している。	・神石高原町の仕事で調査したことが、自分の生活や職業観と関わりがあることを実感している。	・神石高原町の仕事で調査し考えたことを、今後の進路や町の活性化につなげていくことができると実感している。

7 単元計画 (15 時間)			
次	学習活動	生徒の思考の流れ	評価
			◇評価規準 (評価方法)
1 2	課題の設定		
課題 地域の特色を生かしている仕事・地域で活躍している仕事から、神石高原町の魅力を探ろう			
	<p>神石高原町の事業所や仕事にはどんなものがあるかを出し合い、「地域の特色を生かしている」「地域で活躍している」仕事にはどのようなものがあるかを考える。</p> <p>情報収集 課題解決の情報収集の仕方について考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・神石高原町ならではの仕事は、地域の特色を生かしているといえるのではないかな。 ・新しくできたお店や施設は地域の特徴を生かそうとしてきたのではないかな。 ・「地域で活躍している」とはどういう意味だろう。 ・本やインターネットや、人への聞き込みをしたらいいと思う。 	<p>神石高原町の特色について考え、神石高原町にある仕事について興味を持つ。(行動観察)【主体性】</p>
3	情報収集 1 神石高原町に現在ある仕事について、資料やインターネットを活用したり、家族から聞き取りをしたりして情報収集を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートなどで情報を集めよう。 ・インターネットを使いながら情報を集めよう。 ・神石高原町では、こんな仕事もしているのだな。 	<p>技術の時間に学んだコンピューターリテラシーに配慮しながら、神石高原町の特色を意識して必要な情報を集めようとしている。(行動観察・ワークシート)【主体性】</p>
4 5	情報収集 2 事業所の方から、地域への想いを聞くなどして、情報収集を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の方は、地域に対してどのような思いを持っておられるのだろう。 ・この仕事は、地域の特徴とどんな関わりがあるのかな。 ・地域にどのように貢献しているのかな。 	<p>地域で働いておられる方の思いから、神石高原町と事業所の関わりに興味を持ち、情報を収集することができる。(行動観察・ワークシート)【探究力】</p>
6	整理分析 仕事について情報収集したことを業種ごとに分類する。		
7 8	情報収集 分類した業種についてより詳しく知るために調査する。		
9 11	整理分析 発表にむけて情報を整理分析する。	<ul style="list-style-type: none"> ・この仕事は神石高原町の良さを生かすことができるかもしれない。 ・こうやって地域に貢献することもできるのだな。 	
12 13	まとめ・創造 多様な関連や本質的な共通点を見つけ、発表を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの視点を伝えることを意識しながらプレ発表を行おう。 ・どうすれば相手にわかりやすく伝えることができるだろうか。 ・人前では堂々と、国語で勉強したスピーチの技法を使いながら発表しよう。 	<p>自分たちの思いを発信するためには、どのような発表をしたら良いかを考え、国語で学んだスピーチの技法を用いながら発表をすることができる。(行動観察)【探究力】</p>
14	振り返り ・参観授業で保護者に調べたことを発表し、神石高原町の強みや課題は何かを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・神石高原町の良さを生かした仕事をひろげていくには、どのようなことができるだろうか。 	<p>神石高原町の特色や現状を理解し、神石高原町が発展していくためにはどのようなことが必要であるかを考えることができる。(行動観察・ワークシート)【探究力】</p>

15	<ul style="list-style-type: none"> ・2年時では、神石高原町が発展していくためにどのようなことが必要かを「仕事」の視点からさらに深く考えていくことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に出たときに一人前に働くために必要なことはなんだろう。 ・今回の学習を忘れずに2年生も頑張ろう。 	<p>単元の学習の前後で、地域についてそれまで持っていた知識が、どのように変化したのかを実感している。</p> <p>【振り返り力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神石高原町の仕事で調査し考えたことを、今後の進路や町の活性化につなげていくことができると実感している。(生徒記述文章) 【振り返り力】
----	--	--	---

8 本時の展開

(1) 本時の目標

地域の特色を生かしている仕事や、地域で活躍している仕事には、どのようなものがあるかを考える活動を通して、地域の特色を予測し、今後の学習計画を立てることができる。

(2) 準備物 ワークシート、ホワイトボード

(3) 本時の展開

学習活動	指導上の留意事項	資質・能力 (評価方法)
<p>○学習テーマを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>テーマ：「仕事」から神石高原町の魅力を再発見しよう</p> </div> <p>○テーマをもとに本時の課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>神石高原町の特色を生かした仕事・地域で活躍している仕事にはどのようなものがあるだろうか</p> </div>	<p>◇後期の学習テーマを黒板に示す。</p> <p>◇どのような「仕事」について考えていけば良いかを投げかけ、生徒から課題を引き出す。</p>	
<p>○神石高原町の特色を生かした仕事や、地域で活躍している仕事にはどのようなものがあるかを考える。</p> <p>○グループで考えた内容を交流し、「特色を生かす」「地域で活躍している」とはどういうことなのかを議論する。</p> <p>○「特色を生かす」「地域で活躍している」とはどういうことか、グループでの意見をまとめる。</p>	<p>◇グループごとに、どのような仕事があるかを考え、ホワイトボードに書き出していく。</p> <p>◇どうしてその仕事を挙げたのか、根拠をもって発表させる。</p> <p>◇発表の内容から「特色を生かす」「地域で活躍している」とはどういうことなのかを投げかけ、質問や意見を出させる。</p> <p>◇意見交流したことをもとに話し合わせ、グループとしての意見をまとめさせる。</p> <p>◇他地域との比較・昔からの仕事と新しい仕事との比較・地域の特徴とのかかわりなど、さまざまな見方から考えるよう助言していく。</p>	<p>神石高原町の特色について考え、神石高原町にある仕事について興味を持つ。(行動観察・ワークシート) 【主体性】</p>
<p>○本時の振り返りとして、考えたことや気づきをまとめる。</p> <p>○課題を解決するために必要な情報をどのように収集するかを考え、今後の学習計画を立てる。</p>	<p>◇どのような情報を集めればよいか、具体的に書かせる。</p>	

